



演奏時の正しい姿勢を教わる小屋瀬保育園の園児

## 素敵な演奏を目指し バイオリン学習開始

6月6日、令和6年度バイオリン学習が葛巻保育園、小屋瀬保育園で行われました。

今年度初めてのバイオリン教室となった小屋瀬保育園では、講師の渡辺めぐみさん（盛岡市）が「きれいな音色を奏するためには、正しい姿勢で演奏することが大事です」と演奏する上での基本事項を教えていました。参加した三浦愛永ちゃん（小屋瀬）は「バイオリン演奏はこういうものなんだなと思った」と初めて手にしたバイオリンの感想を話し、これから行われる体験学習を楽しみにしていました。

## 岩手の宝に触れる 世界遺産出前授業

盛岡教育事務所などが主催する世界遺産出前授業が6月6日、五日市小学校で行われ、五日市小と江刈小の5、6年生24人が受講しました。

授業では県内にある3つの世界遺産について説明されたほか縄文時代や平安時代の出土品や鉄鉱石に触れる時間もあり、児童たちは岩手が誇る歴史や文化に思いをはせていました。児童からは「岩手県の登録数は日本一だと知った」「世界遺産に登録された理由も知れた」など感想が聞かれ、県内の世界遺産に触れる貴重な機会となりました。



興味津々に出土品に触れる児童たち

## 青少年劇場を実施 伝統芸で観客魅了

令和6年度町青少年劇場は6月11日、まき×まきホールで行われ、町内各小学校の児童が落語をはじめとする舞台芸術を鑑賞しました。

噺家の一玄亭米多朗さんが落語の演目「饅頭怖い」、「牛ほめ」と日本古来の手品「和妻」を披露すると、会場は笑いの渦に包まれました。また、米多朗さんの指導を受けた先生が披露した手品では、普段と違った一面を見せて場を盛り上げました。児童からは「手品がおもしろかった」「噺家さんの話が上手だった」などの感想があり、伝統芸を楽しく学んだ様子でした。



落語を聞いて笑顔を見せる児童と各演目を披露した一玄亭米多朗さん（円内）



山頂で岩手山と姫神山を背に記念撮影する皆さん

## 自然の恵みを体感 遠別岳山開き登山

第39回遠別岳山開き登山兼第41回葛巻町民登山は5月26日に行われ、町内外から26人が参加しました。

参加者は山道に咲く花草のことを話すなど和気あいあいと、町の最高峰である遠別岳の山頂を目指しました。天候に恵まれたこの日は、山頂から太平洋や岩手山がはっきりと見え、記念撮影する姿が多く見られました。

参加した川戸洋子さん（星野）は「たくさんの人と会話ができて気晴らしにもなった」と自然や人との触れ合いを楽しんだ様子でした。

## 馬淵川源流祈願祭 今後も環境を守る

5月26日、町観光協会（八木寛一会長）主催の馬淵川源流祈願祭が袖山の馬淵川源流公園で開催され、関係者約20人が出席しました。

八木会長は「今後も生活用水の源であるこの源流の自然環境整備を続けていきたい」とあいさつしました。参加者の上路房枝さん（盛岡市）は「祈願祭に参加したいと思っていた。今回念願かなって参加でき、代々続いてきたこの行事をこれからも続けてもらいたい」と祈願祭への思いを話し、源流から流れる清らかな水を堪能していました。



神事に参列し水災害からの無事を祈願する関係者の皆さん

## 命や友達を大切に 人権の花を咲かす

5月31日、人権擁護委員連絡会（上小路隆男会長）による人権の花運動が行われました。人権の花運動は人権擁護啓発活動の一環として毎年行われており、令和6年度は葛巻小学校（全校児童77人）で実施されました。

この日は雨のため花植え作業は行いませんでしたが、上小路会長は「人権を大切にすることは、命や友達を大切にすることです」と児童たちに伝えました。服部結羽さん（6年）は「友達と命を大切に生活していきたい」と感想を話し、人権を守ることを約束しました。



上小路さんから人権の花を受け取る児童と元気に育つ花（円内）